

2020年 日本感性工学会春季大会表彰

2020年3月5日(木), 6日(金)に開催予定の第15回日本感性工学会春季大会は, 新型コロナウイルス感染症の影響により中止いたしました. よって今回の優秀発表賞はプレゼンテーションの審査は行わず, 予稿原稿による事前審査のみで選考を行いました.

優秀発表賞

優秀発表賞は大会での発表の中から優秀な発表を行った若手会員を奨励するものである.

第15回日本感性工学会春季大会

菱沼真絢 (山梨大学)

形状が変化するデジタルサイネージにおける印象表現要素の検討

雨宮瑞希 (信州大学)

わくわくする期待感を評価するための生理反応の特定

伊藤鈴 (信州大学)

触察動作の違いによる綿タオルの接触弾力感の多様性

野田佳穂里 (中央大学)

BNを用いた購買コミュニケーションのモデル化の試み

風間泰規 (資生堂グローバルイノベーションセンター)

接触力センサを用いた皮膚柔軟感の評価

守屋裕貴 (山梨大学)

主観的幸福度の向上を促すソフトウェアキーボードの開発

西尾祥希 (東京電機大学)

三人称視点3DCGアクションゲームの視認性を向上する陰面透視法の感性評価

大山芽依 (株式会社 リコー)

ミックススタイルを含むファッション画像の自動分類

以上

第15回日本感性工学会春季大会優秀発表賞選考委員会

選考委員長: 竹之内宏 (福岡工業大学)

選考委員: 福本 誠 (福岡工業大学)

萩野晃大 (京都産業大学)

清須美匡洋 (九州大学)

中村一美 (近畿大学)

森島美佳 (金沢大学)

吉田 香 (九州工業大学)